

永遠に生きるつもりで夢を抱き、
今日死ぬつもりで生きる



1月9日木曜日

発行部数：4500部 / 日刊（月曜日・祝日休刊）

発行：読売センターめじろ台 よみっこ編集局 代表責任者：一本杉裕史 〒193-0942東京都八王子市梶田町586-3 電話（042）668-8030 yomikko99@gmail.com https://yomicco.wixsite.com/website



行政書士 清水 栄さん
月3回無料相談会開催中
予約はお電話かHPにて
042-657-5016
090-3875-3484
http://sakaekt.com

シリーズ
終活

データで見る「親の立場・子の立場」

お正月には、久しぶりに家族（子ども・親）と過ごしたという方も多いでしょう。今回は、終活を考えるにあたって「親の立場」と「子どもの立場」という観点から見ていきます。

親の95%は「子どもに迷惑をかけたくない」と考えています。一方、子どもの89%は、親から終活の相談をされても迷惑と感じていません。しかし、取り組むたい終活ラシニングには大きな違いがあり

【親】1位…持ち物の整理69%、2位…思い出作り43%、3位…旅行40%ですが、【子ども】1位…介護76%、2位…お葬式72%、3位…終末医療72%となっています。

つまり、子どもは「介護をどうするか」「お墓のことや旅行を考えている場合が多く、時として「なんぞそんなこと言うの！」という齟齬が生じることがあります。簡単に言えば、「現実をどうするかを考える子ども」と、「身の回りのことを行おうとする親」でうまく進められない状況が

多いようです。結果、終活について、親と話したことがある人43%、話したことがない人は57%、となっています。

子どもが親の終活については話にくい理由は？という質問に対して、1位…切り出しにくい42%、2位…話す機会・時間がない32%、3位…親が元氣なため話する必要がない19%、親自身がすすめていないため話す必要がない7%、親が話すことを拒んだ3%となっています。

子どもに持ちかけるのも一案ではないでしょうか。

ここで例を一つ。Aさん夫婦は子ども達と離れて夫婦二人で住んでおり、二人とも80歳を超え、子どもには迷惑をかけたくなかった。A妻は近くにお友達の方を招いて話を聞いた、見積もりを取った、地域包括支援センターの方を招いて介護を受けるときの手順などを聞き、具体的に何かあった時のシミュレーションをしました。また、「体が動くうちに」と色々なものを捨てたり、寄付したりしました。また、お棺に入れてほしい千羽鶴を数百羽

折りました。数年後、A夫は初期の認知症となり、夫婦支えあつて暮らしていましたが、A夫は心臓発作により逝去しました。しかし、葬儀も、納骨も事前に準備をしておいてくれていたの

会を作つて親子でお話することをお勧めします。■お困りの際は無料相談会をご利用ください。1月は、9（木）、14（火）、24（金）です。ご予約はお早めに。連絡は左上（HP）まで。

シリーズ終活 今年のテーマ（予定）

- 1月 終活 親の立場・子どもの立場
- 2月 お二人様の終活5つのポイント
- 3月 相続人が行方不明の時の手続き
- 4月 税務調査が入りやすい相続とは？
- 5月 預金残高は家族に教えておく？
- 6月 お金の管理を誰に任す？
- 7月 銀行の代理人カードのススメ
- 8月 もらって困る入らない不動産を手放す方法
- 9月 相続問題が長引くパターン4つ
- 10月 相続放棄しても受け取れる財産
- 11月 子どものいない人の相続は？
- 12月 高齢親の気持ちを変えた成功例

実は、これは筆者自身の体験です。子どもとしては、親の意向を第一優先に考えていたのに母に感謝しました。皆さんも、機

今日のクイズ？ 新聞ニュース

第101回箱根駅伝。総合優勝は①大学で連覇。2位②。駅伝3冠を狙った③は3位。八王子勢では、予選から出場した④が5位、⑤が7位、⑥が大接戦で10位に入り来年のシード権を獲得。⑦は15位でシード権の獲得はならなかった。（1/4読売新聞より出題）